

ニュース

1. 第 127 回日本産科麻酔学会学術集会

テーマ：寄り添う産科麻酔

会 期：2023 年 12 月 2 日（土）・3 日（日）

会 長：狩谷 伸享（兵庫医科大学麻酔科学・疼痛制御科学講座）

会 場：12 月 2 日（土）千里ライフサイエンスセンター（講演，一般演題）

12 月 3 日（日）兵庫医科大学（ハンズオン，JCIMELS コースのみ）

大会ウェブサイト：

<https://www.c-linkage.co.jp/jsoapl27/>

事務局：兵庫医科大学麻酔科学・疼痛制御科学講座

〒 663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1

運営事務局：株式会社コンベンションリンケージ

〒 531-0072 大阪市北区豊崎 3-19-3

PIAS TOWER 11 F

Tel: 06-6377-2070 Fax: 06-6377-2075

E-mail: jsoapl27@c-linkage.co.jp

12 月 2 日（土）千里ライフサイエンスセンター（大阪豊中市）

「産婦人科救急～そのときどうする？～」 「流産・死産と産科麻酔/流産・死産とメンタルヘルス/流産・早産の鎮痛」 「緊急動議- どうする無痛分娩保険収載」 「産科 DIC 診断基準～37 年ぶりの改訂」 「産科危機出血のガイドライン更新，輸血，体温管理関連」 「KANSAI 特別企画-今は昔，産科麻酔」 「産科麻酔関連のキャリア論」 「無痛分娩のチームビルディング～それぞれの立場でできること～」 「妊産婦の慢性疼痛（仮題）」 「母体急変と産科麻酔」 「周産期・産科麻酔教育ガイドラインを紐解く」

産科麻酔 20 min スピーチ（動画配信企画）2023 年 11 月～2024 年 1 月予定

「レジェンドシリーズ（あのレジェンドの手元をお茶の間で!）」 「クリニカルリレー・（4 施設の）うちの無痛分娩中の輸液・（4 施設の）うちの PIEB」 「これでなんとかかな！助産師/看護師のための無痛分娩対応」 「硬膜外無痛分娩でのトピック～骨盤底筋群と排尿障害～」 「無痛分娩：助産師の腕が試されるとき！」 「無痛分娩に用いる麻酔方法」 「助産師・看護師が立ち上げる超緊急帝王切開シミュレーション」 「局所麻酔薬の基礎の基礎」 「無痛分娩中の飲食を考える」 「帝王切開術

における脊麻後低血圧（第 125 回大川賞受賞記念講演）」 「精神疾患合併妊婦の無痛分娩の”寄り添い”」 「子宮破裂に気付くのはいつなのか？（仮題）」 「麻酔科医にも優しい帝王切開の基本術式と応用」 「麻酔科医にもわかる CTG」 「無痛分娩で産むママのためのバースプラン」 「超音波ガイド下陰部神経ブロック」 「産科患者の PDPH」 「周産期の腰骨盤痛」 「周産期心筋症-各科をつなぐ全身管理医の視点から」 「心疾患合併妊婦の管理プロトコル」 「帝王切開後の鎮痛管理と系統的レビュー・メタアナリシス」 「突然の意識消失！あなたならどうしますか？-妊娠関連頭蓋内出血-」 「産科麻酔用語解説」 「母体の危機管理～宇宙・航空技術から学ぶ～」 「子宮平滑筋の生理学・分子生物学的解説」 「硬膜外無痛分娩におけるブレイクスルーペインの対応」 「赤ちゃんが泣かない!? 新生児の蘇生法」 「分娩後出血への対応 近年の動向～文献レビュー～」 「産科出血の IVR」 「ブラッシュアップ！シミュレーショントレーニング？より効果的にするために？」

2. 第 14 回 日本仙腸関節研究会の案内

会 期：2023 年 12 月 3 日（日） 9：15～13：10

会 場：スペースアルファ三宮

〒 650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町 1-9-1 三宮センタープラザ

・本会はハイブリッド開催を予定しております。

詳細は改めてホームページの方で告知をさせていただきます。

・会費：2,000 円

・ホームページ：<http://sentyo-kansetsu.com/>

会 長：早稲田大学スポーツ科学学術院教授

金岡恒治 先生

プログラム：

会長挨拶

演題発表：座長 東北医科薬科大学医学部整形外科教室教授 小澤浩司先生

シンポジウム

製品紹介

特別講演① 早稲田大学スポーツ科学学術院教授 熊井 司先生

「足根洞症候群～仙腸関節障害との類似性を考える～」

特別講演② JCHO 仙台病院病院長 村上栄一

先生

「比較人体学—仙腸関節の働きなくして二足歩行は困難である！」

演題募集：

1. 演者はEメールにて抄録原稿を添付ファイルとして下記事務局のアドレスに送信してお申し込み下さい。件名に「仙腸関節」とご記載下さい。
2. 抄録原稿には、タイトル、所属機関、演者名（発表演者に○）、本文800字以内をご記入ください。当日発表はPCプレゼンテーション（Win. Mac）でお願い致します。
3. 締切り：令和5年11月6日（月）必着（10月18日から延長）
■連絡先：JCHO 仙台病院
〒981-3281 仙台市泉区紫山2-1-1
Tel：022-378-9111
Fax：022-378-9131
■事務局：JCHO 仙台病院 黒澤大輔
■E-mail：d-kurorin@m3.dion.ne.jp

3. 麻酔科医向けJ-MELSベーシックコースのご案内 ※日本母体救命システム普及協議会(J-CIMELS) 主催

日 時：2023 年 12 月 9 日（土）8：00-12：00

会 場：日本臨床麻酔学会第43回大会

第10会場（フェニックス・シーガイア・リゾート シーガイアコンベンションセンター）

受講対象：日本臨床麻酔学会第43回大会に参加の麻酔科医

募集人数：12名

お問い合わせ先：日本母体救命システム普及協議会
jcimels@gmail.com

このたび、日本臨床麻酔学会第43回大会において、麻酔科医向けにカスタマイズされた母体急変時の対応を学ぶベーシックコースを開催いたします。

安全な周産期医療のためには、麻酔科医としての全身管理や帝王切開の麻酔などの場面で麻酔科医の先生の力が必要です。このコースは、周産期の麻酔に関わっている麻酔科医にとっては母体急変の病態を知る機会にもなります。

母体の特殊性を加味した蘇生法本コースは、2022 年

3月12日、2022年11月12日に開催したものと同じ内容になりますので、2回目の受講のかたはお気をつけください。また、産科麻酔について学ぶコースではありませんのでご承知おきください。

4. ICAPS 2024 (International Conference for the Anesthesia Patient Safety 2024)

主 催：日本麻酔科学会

共 催：米国麻酔患者安全財団 Anesthesia Patient Safety Foundation APSF
米国麻酔科学会 American Society of Anesthesiologists ASA
日本麻酔科医会連合

会 期：2024 年 2 月 9 日（金）～11 日（日）

会 場：京王プラザホテル

〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1

Tel：03-3344-0111（代表）

会 長：萬 知子（杏林大学医学部麻酔科学教室教授）
大会テーマ：「Dawn of Anesthesia Patient Safety Worldwide」「世界に広がる麻酔の患者安全の始まり」

大会ホームページ：

<https://www.c-linkage.co.jp/icaps2024/>

運営事務局：ICAPS 2024 運営事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2

株式会社コンベンションリンケージ内

E-mail：icaps2024@c-linkage.co.jp

大会概要：

日米およびアジアの麻酔の安全管理について、これまでの両国独自および協力して取り組んできた活動があります。今回、APSFのニュースレターを翻訳した最初の国日本で、日本麻酔科学会がAPSF、ASAとともに、世界初の麻酔安全をテーマにした国際会議ICAPS 2024を開催いたします。

プログラムは、APSFが提唱している「麻酔の安全のためのTop10 priority」を基に構成いたしました。すべてのセッションを日英同時通訳付きで聴講でき、専門医共通・領域講習を最大で18単位取得可能（予定）です。

日本の麻酔で最重要課題の一つである安全な麻酔管理体制について、現場の皆さんと共に考えてまいります。多くのご参加をお待ちしております。